

第3回

岡山県難病診療連携拠点病院研修会

知っておきたい診療知識

岡山県内には2万人近くの難病患者さんがいらっしゃいます。難病は多様性・稀少性疾患であることから、早期診断が困難で、遠方の医療機関を利用されている方も多い状況です。難病の早期診断、身近な医療機関での適切な疾病管理や良質な療養生活の確保をめざし、研修会を開催いたします。



日時 2020年2月7日(金) 14:00~16:00 受付13:30~

場所 岡山大学鹿田Jホール
(岡山市北区鹿田町2-5-1)

参加者 岡山県内開業医、看護職員ならびに患者家族
80名程度(事前予約不要、当日直接ご来場ください)



スケジュール

13:30~	受付	
14:00~14:10	挨拶	岡山大学病院脳神経内科 教授 阿部 康二 岡山県難病医療連絡協議会 会長 岡山県保健福祉部医薬安全課 課長 松本 茂樹
14:10~14:20	レスパイト入院活動報告	岡山県難病医療連絡協議会 川野 公子
14:20~14:50	講義1	「トランスサイレチン型心アミロイドーシス」 岡山大学病院循環器内科 准教授 中村 一文 先生
14:50~15:20	講義2	「自己免疫性肝疾患」 岡山大学病院消化器内科 准教授 高木 章乃夫 先生
15:20~15:50	講義3	「特発性間質性肺炎」 岡山大学病院呼吸器・アレルギー内科 助教 谷口 暁彦 先生
15:50~16:00	総括	